



自らの労働条件は仲間と共に守ろう 輸送サービス労働組合へ加入しよう!

私たち輸送サービス労働組合(略称:JTSU-E)は2020年2月10日すべての仲間のための労働組合を目指して結成しました。以降、あらゆる手段を行使して苦しむ仲間の立場に立ち、労働条件向上目指して取り組んでいます。

団体交渉 2026春闘は鋭意交渉を行ってきましたが、新賃金は妥結の判断に至らない・夏季手当は妥結判断する時期ではないことから、通知書(THE MAIL NEWS No.175)を提出し継続議論としています。
組織再編・新人事賃金制度実施を巡る団体交渉においても会社の不誠実な対応に対して、通知書・警告書の提出をはじめ、東京都労働委員会へのあっせん申請などあらゆる手段を活用し、誠実交渉義務の履行を強く求めて取り組んでいきます。

不当労働行為 JTSU-E組合員に対する会社からの脱退強要・不利益扱いに対して、団体交渉はもちろん、労働委員会や裁判等第三者機関を活用して問題解決に取り組んできました。

八王子支社組合員差別事件 2026年3月18日都労委「全部救済命令」

組合側の勝利命令獲得 (THE MAIL NEWS No.153.167)

脱退パワハラ訴訟 2024年4月24日地裁判決を維持する控訴棄却

組合側の勝利判決獲得 (THE JTSU-E JOURNAL 第42.51号)

八王子パンフ配布処分事件 2023年6月7日都労委「全部救済命令」

組合側の勝利命令獲得 (THE JTSU-E JOURNAL 第41号)



安全問題 JR東日本の相次ぐガバナンス不全を起因とした安全問題について仲間と利用者の生命を守る視点から都度会社に対して団体交渉等での指摘をはじめ、意見書(2025.7.25)の提出なども取り組んでいます。また3/9には安全を最優先とした経営基盤の確立と働き方の実現に向けた意見書(THE MAIL NEWS No.143)を提出、臨時経営協議会の開催を求めています。

働く者の労働環境や就業規則改定などに関わる労働者代表の選出を巡る一事業場のあり方については適正な事業場範囲とすべく厚労省との意見交換会(THE MAIL NEWS No.074)も行ってきました。

現在もJTSU-Eは「能力昇給はもちろん、ベアの算出基礎とすることは成果主義を加速させることであり、断じて認められない」として職場討議資料を発出しています。賃金や本来業務のあり方について、公共交通機関で働く一員として議論を深め、労働組合らしく仲間と共にあらゆる手段を用いて安全で働きがいの感じられる職場を創造しましょう!

スノークラブやレールサークル等レク活動も充実!
培った一体感で働きがいある職場を創り出しましょう!